

まほろば秦野通信

平成27年5月14日

秦野市市長室広報課

タイトル	ヤマメ（山女魚）の住める川を目指して 溪流の女王 ヤマメの稚魚を放流
When (いつ)	5月16日（土曜日） 午前9時半～10時
Where (どこで)	葛葉川上流（菩提2317-15 葛葉の泉広場付近）
Who (だれが)	秦野市職員の釣り同好会景釣会（会長：佐藤 尚文）11人（OB9人を含む） 社会福祉法人かしの木会「くずは学園」の園生・職員 約10人
What (なにを)	景釣会では毎年この時期に、ヤマメの住める川づくりを目指し、稚魚（体長5から6センチ）を購入し、約300匹を、葛葉川・金目川に放流します。放流の際、自然の生態系を考慮し、中流域に放流することになっています。
How (どのように)	また、葛葉川への放流は、放流場所に近い「くずは学園」の園生・職員も協力しています。
Why (なぜ)	近年、30センチ近い大物を、放流した河川で見かけたとの情報が多く聞かれるようになりました。 ※葛葉川に放流するのは300匹のうち150匹。残りは市内の他の河川に放流します。
How much (予算)	景釣会会員から集めた会費等で、山北町にある養魚所の協力のもと、稚魚を購入。
過去の実績	今年で29回目。過去には、酒匂川水系の河川にも放流
今後の 取り組み	職員の退職により会員が少なくなっていますが、景釣会OBや地元の自治会の協力のもと続けていきたいと思っています。
問い合わせ	水道局 水道施設課 佐藤 電話 0463 (83) 2113